

保育パート ニュース

あなごの声を組合へ

2023.12.24 No.500

全日本建設交通一般労働組合保育パート支部

名古屋市市中川区宮脇町2-99-2

TEL(052)353-8404

E-mail hoikupart@circus.ocn.ne.jp

建交労働新聞コンクールで今年も
最優秀賞を頂きました



講評

見出し、割り付け、レタリングなど技術面のレベルが高く、手書きということもあって親しみやすい紙面となっています。特に、見出しと記事内容が極めて具体的です。大会、集会、事務折衝などの記事も、ありきたりな報告にせず、ポイントを絞って具体的に書くスタイルが、読者をひきつけるのだと思います。今後この水準で頑張ってください。

(日本機関紙協会理事 伊藤篤)

これからお待ちされる

ニュースで

この度『保育パートニュース500号』の発行を迎えることになりました。

支部執行委員長

長編 いさ枝

組合員の皆さんをはじめ

保育パートニュースがついに第500号を迎えました。1975年の組合結成から約半世紀という長い年月に渡り発行され続けてきた歴史あるニュースです。2012年の400号からは11年。その間には甚大な自然災害もあり、平和な日本が「戦争できる国」へと舵を切り、嘱託職員は会計年度任用職員への制度変更という大きな転換がありました。その悲喜こももてこのニュースは組合員に伝えてきました。記念号、どうぞをお読みください。

悲喜こもももを伝えて半世紀

保育パートニュースがついに500号

め、多くの方々の協力と温かい支援があったからこそその発行に心から感謝いたします。

保育パートの仕事は職種により働く時間帯や場所も違い、同じ園で働いていても顔を会わせることなく業務を終えることのある特殊な働き方です。『保育パートニュース』は単に組合の活動をお伝えするだけ

4月週及の異議

—しかしこれにも線引きが—

12月から月給・時給ともに大幅な賃上げがありました。今回から非正規職員も正規と同様、賃上げ分が4月に遡って支給されることを期待していました。

ところが、その対象は「12月期の期末手当の支給対象となる職員」だけです。つまり、週15.5時間未満の人は4月遡及は適用されません。12月からの賃上げのみです。一時金と同様、これにも線引きとは！同じ職員内へのさらなる差別に憤りいっぱいです。

《4月遡及の内容》

賃上げ分の差額は、現行の額に加算して1月に支給される予定です。

けの機関紙ではなく、園の中にも外にも仲間がいてお互いを結び繋がるような記事、また皆さんが知りたい情報を届けたいとの思いで作られています。

がニュースを手にとって読んでくださったのかを感じました。

ここ数年はコロナ禍で組合員さんと直接会って話ができる交流会や集会の開催が難しく、同時に嘱託職員制度から会計年度任用職員制度への移行も重なり、情報や変更内容を知らせる手段としてニュースの役割は大きかったと思います。また紙面やチラシ等を見た組合員さんからの制度変更による切実な声や要望を組合に寄せていただいたことは、いかに組合員のみならず

『保育パートニュース』は組合活動を二方向的に伝えるだけでなく集会や交流会に参加された組合員さんの感想などを掲載し、そのレインアウト・編集・印刷と、保育パート支部の専従である松岡さんの手により、人の温もりを感じる読み物になっていることは、紹介されているように機関紙の入賞に大きく貢献していると感じます。

これからも組合員の皆さんが楽しみに待っていてくださる『保育パートニュース』でありたいと願います。

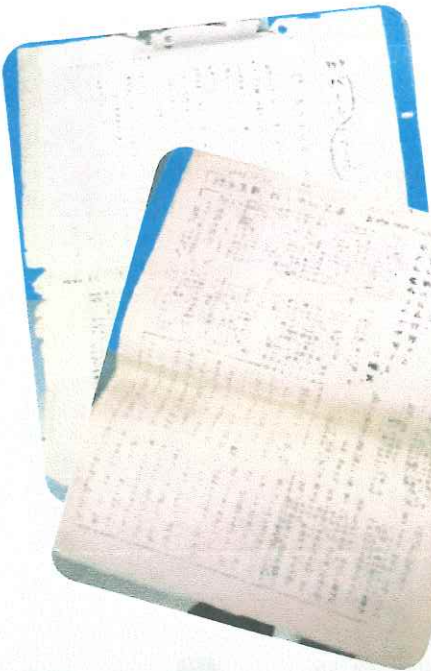
組合の歴史とともに歩んできた500号

保育パート支部執行部 奥村 淳子

先輩たちの膨大な活動の
……… 積み重ね

「保育パートニュース」第一号から数えて、来年の組合創立50周年を前に、ついに、記念すべき500号にたどり着くことになりました。

その「500号への道」は、そう簡単な言葉では語る事が出来ない程の長い年月を、組合の歴史と共に歩んで来ました。先輩たちの、膨大な活動の積み重ねがあったからこそ、「現在」があるのです。



現在の『保育パートニュース』の題子になったのは、20年前の300号からです。

裏面の『あなたの声を組合へ』の、キャッチコピーも、「どんなのがいいかな」と悩んでいる横から、「やめる」という前に組合へ……「これよー!」と、学童保育支部の角田さん(建交労現中央執行委員長)の迫力ある一声が決め手で、現在の形に収まったのを思い出します。

かつて、たった二人から出発した組合が、結成間もない頃に、初めて名古屋市と団体交渉をし、嬉しくて、その内容を書いた出来立ての「保育パートニュース」を持って、仕事を終え、各園を回ったと聞いています。そんな、まるで古文書みたいになった、昔のパートニュースを読んできましたが、労働条件がどんどん向上していったのが、手に取るようにわかります。

精々帰って働け者

私が執行部に入った頃は、早朝勤務の人は仕事が終わる次第、当時東別院にあった組合事務所に駆けつけ、それまで詰めていた時刻勤務の人は、掛かってきた電話相談などの、引き継ぎをして、保育園に出勤……と言う半専任体制をとっていました。保育パートニュースは、教宣部が作りますが、役員会で内容を話し合い、原稿分担しても、仕上げるのは一人。交換日に間に合わない時は、持ち帰っての徹夜……というところもありました。

機関紙は総合員
……… どの代弁者様

しかし2000年、ついに支部に専任職員(松岡杉子さん)を置くことになり、それからのパートニュースは、みるみるレベルアップすることになるのです。精査された記事の内容、見出しのチョイス、何より読みやすい!と組合員にも評判の手書きの文字。中央大会でも、機関紙表彰を何度も受けています。そんな機関紙は、やはり、組合と組合員のパイプ役です。

私たちが自身、紙面を通して色々な仕組みを学び、置かれていた立場を知り、視野も広がって、強くなることのできるのです。「知は力!」と、支部の歴史が、教えてくれているように思います。

私たちが自身、紙面を通して色々な仕組みを学び、置かれていた立場を知り、視野も広がって、強くなることのできるのです。「知は力!」と、支部の歴史が、教えてくれているように思います。

年・月	主なできごと	主な成果
1979年8月	組合結成準備開始	
1979年8月	パートニュース第一号発行	
1979年8月	組合結成「全名古屋市労働者支部連合会保育パート支部」	
2012年3月	パート職員見直し(人件費削減提案に反対)ストライキ実施	乳児保育パートの月曜日の見直し実現 乳児保育助・調理パートの所休休暇の制度化が実現
4月	パート職員見直し(人件費削減提案に反対)ストライキ実施	雇用が初年度雇用の場合、過半数以内で年次見直しをしない初年度は年次の時間単価に
10月	自治体関係統一交渉部長対応拒否 名古屋市公立保育所整備計画発表(新た15か園の廃止・民営化)	定年給付65歳引き上げ 夏短休の改正(4日間半休)同じ日間(半休)の改正(2つの職種の兼務・3つの兼務者が立休可能)(11月)
12月	安倍内閣発足	再登壇の時間単価は、過半数以内で年度以上雇用がなければ年次の共通(14年4月)
2013年4月	名古屋市長選挙(公開質問状提出) 南・水至保育園統合	就労支援(産後)を明記 公共交通機関利用者の交通費上限額改定(過30W未満4600円+4800円・過30W6000円+6000円)
2014年8月	非常勤職員の採用方法が統一(原則公募・筆記試験と面接、2010年の不正採用事実の再防止のため)	看護師パートが通勤時間外(働く場合)の時間単価の改善(保育単価+看護師単価)
2015年2月	愛知県知事選挙 矢田・田嶋・東海保育園廃止 名古屋・名古屋支援制度一実施	公共交通機関利用者の交通費上限額改定(委嘱時間にかかわらず3000円)(9月) 業務士2人体制園の180W+曜日5時間の調理パートを配(1)配園を除く(1)月曜日対応パートが特別嘱託職員に 暫定雇用が「代業嘱託職員」(特別嘱託職員)となり、その間の身分が保障(1)
2016年4月	安全保園連法(戦争法)成立 振南・御田・南・水至保育園廃止 熊本地震	賃金引き上げ(一律5%) (16年4月) 交通費 自動車通勤者に支給(2km以上5km未満50円・5km以上2000円)
2017年1月	雇用保険法改正(65歳以上も新規加入可能) エリア支援保育所事業の本格実施 名古屋市市長選挙(市長候補と懇談)	業務士2人体制園の180W+曜日5時間の調理パートを配(1)配園を除く(1)月曜日対応パートが特別嘱託職員に 暫定雇用が「代業嘱託職員」(特別嘱託職員)となり、その間の身分が保障(1)
2018年3月	「地方公務員法・地方自治法の一部改正法」成立 園連会修繕費下委託採択(日本は業権)愛知保育労働実態調査プロジェクト開始(11月アンケート実施)	賃金引き上げ(一律5%) (16年4月) 交通費 自動車通勤者に支給(2km以上5km未満50円・5km以上2000円)
4月	会評年度由職員制度を改定 正田第一・第二保育園統合 味美・二ツ橋・梅枝・島田 保育園廃止 藤原パート配属準備の決定 西日本豪雨災害	賃金引き上げ(一律5%) (16年4月) 交通費 自動車通勤者に支給(2km以上5km未満50円・5km以上2000円)
7月		賃金引き上げ(一律5%) (16年4月) 交通費 自動車通勤者に支給(2km以上5km未満50円・5km以上2000円)

500号おめでとうございませう

労働組合の活動の原動力「保育パートニュース」お祝いのメッセージ

機関紙の役割を忠実に果たすニュース

全日本建設交通一般労働組合
中央執行委員長 角田 季代子

「保育パートニュース」は毎年建交労が開催している「機関紙・誌コンクール」で最優秀賞を何度も受賞する機関紙です。審査員の評価は常に高く、審査員が変わっても同様の評価です。「この機関紙は、現場の声を執行部が吸い上げ、運動に反映させ、行



100人も集まる「お食事会」

動を呼びかけ、勝ちとった内容を仲間知らせるといふ、労働運動における機関紙の役割を忠実に果たしている。見出しが読みやすく読み手を引きつける。手書きの字が読みやすく美しい。「私も同感です。機関紙活動が運動の要であった建交労のご先祖の全労自の機関紙「じかたび」をいつも思い出します。私も30年以上前に名古屋市の保育所で保育パートの先生にお世話になりました。お迎えはいつも閉園時間ギリギリ。夕闇迫る中息子の心細さを救ってくれたのがパートの先生です。その先生が突然退職された時、息子はパートの先生を探すが続きませんでした。果たしている役割は大きいのに、賃金労働条件は劣悪。だまっていたら何も変わらないと組合を結成し、仲間の雇



2020年3月 ストライキ

用を守り労働条件改善をコツコツと積み上げてきた皆さん。本心に凜として美しく素敵です。要求は足元から、ひとりの人が組合の主人公の活動は今最も大事にしたい運動スタイルです。会計年度任用職員になり新たな課題や困難もあると思いますが、仲間の声を束ね、つないだ手を放さず、歩み続けていきましょう。500号の発行本当におめでとうございませう。

汗と涙と底抜けの明けめが紙面」

建交労要知果本部
執行委員長 田村 一志

保育パート支部のみならず「保育パートニュース」通算

500号の発行、おめでとうございませう。保育パート支部が結成されてすぐにこのニュースが発行されたと聞きました。また、その第1号も松岡さんに見せていただきました。とても貴重な財産だと思います。ガリ刷りでしょうか。ポールペン原紙でしょうか？今では、絶滅している工法での印刷で、今にも破れそうな紙ですが、残っています。名古屋市の雇用でありながら、当たり前ながら、当たり前前の労働条件さえ保障されていない。その時代にわすか数人の仲間からのスタートと聞いています。

労働基準法にも地方公務員法にも属さない、という不安定な雇用形態

2018年12月	「会計年度任用職員制度一言メッセージ」提出(216通、7月追加305通)	賃上げ(一律5円)(18年4月) 乳幼児保育補助と調理補助代給算がすすんでパートに有休費支給、生理休暇の賃付環境 子の看護休暇の賃付環境(前月の31日まで) 育児休業給付率の引き上げ 育児休業給付率の引き上げ 結核休暇が日間有給で新設
2019年2月	愛知県知事選挙 古吉、茶屋保国閣内閣 早朝・夕刻職員配置 「会計年度任用職員制度 全派訪問等」市議会への働きかけ(2月・9月) 消費増税 税率8%と10%	
2019年3月	スト権確立 ストライキ法(早朝有休、座り込み) 子ども青少年局総務課 選挙課で編成 富前、非保保国閣内閣 新型コロナウィルスの感染拡大 会計年度任用職員制度導入 登壇自派選挙・市立学校、園の休業 食量交流中止 人妻委員会マイナス報告 菅内閣発足	月給と名の、ほぼ全賃上げ環境(最大600円アップ・賞与も10%増(7月・10月)) 夕刻15:30・16:30・早朝・30・10:30の賃上げ(最大150円) 代給算の開始(朝マシの朝マシ100円・500円・1000円・1500円・2000円) 一時給付が15時間以上の勤務者復活 育児休業の制度強化 無休の賃上げ(給付)に 交渉の全額支給実現(自派車等の通勤手当問題) 一時的に給付が自派車等の通勤手当に 早期刻の割増賃金(500円増)廃止提案撤回 5月1日 雇働協会の代管、早期刻勤務した際の割増賃金などの提案撤回された
2020年3月	ケア労働者処遇改善事業実施(名古屋市中区) はたねつと公務員非正規女性全国ネットワークの発足 ケア労働者処遇改善事業実施(名古屋市中区) 雇用は実施せず	
2021年3月	菅内閣発足 はたねつと公務員非正規女性全国ネットワークの発足 ケア労働者処遇改善事業実施(名古屋市中区) 雇用は実施せず	
2021年4月	鳩岡、松が根、藤ヶ丘、大永寺保育園閉止 名古屋市長選挙(公開質問状) 定員超過入所事業計画提案 団体交渉延期(11月)	
2022年2月	岸田内閣発足 ロシアによるウクライナ軍事侵襲 本地第一・第二保国閣発足 上飯田南・東保国閣発足 辻谷、新保、野北保国閣閉止 健康保険協会の協賛(11月) 共済組合入	
2023年2月	愛知県知事選挙 芝山、本左衛門閣内閣 子ども家庭庁発足 全労連・愛労連 会計年度任用職員組織化プロジェクト開始 愛知県の最低賃金(19円)に引き上げ イストラエルが、レスネチ、ガザ地区へ無差別攻撃 インボイス制度導入	時給補助助員の賃上げ 技能労働(保育園では給付)の賃上げの年々 子の看護休暇 対象年齢拡大 が通職職・通院大動進(23年4月) 半年表の見しめ(内容)を記載したため

お知らせなど

- ・組合事務所は12月29日(金)～1月4日(木)までお休みです。
- ・保育パート支部執行委員会
1月7日(日) 建交労会館
- ・愛労連女性協「新春のつどい」
1月8日(月・祝) 13:30～16:00
労働会館 東館ホール
- ・保育パート支部連絡係会議
2月25日(月) 10:00～12:00
愛知民主会館
- ・中止していた「お食事会」を開催できるように計画中です。

* 建交労あいち女性部では活動資金作りのため書き損じハガキを集めています。年賀状の書き損じ等ありましたらご協力ください。



の中、団体交渉を毎年毎年積み重ね、ひとつひとつ労働条件を確立されてきました。一時金・退職金の廃止や廃園民営化という国や行政からの攻撃があり、また人件費削減の提案、会計年度任用職員制度導入時の夏期休暇廃止、早朝夕刻の割増賃金廃止等、労働条件後退の提案の際には、ストライキを打って闘ってこられました。そうしたみなさんたちの汗と涙と底抜けの明るさが、この紙面に現れています。

今、会計年度任用職員という新しい雇用形態の中で格差が持ち込まれ、あらたな闘いに挑んでいかなければなりません。そうしたみなさんたちのカンパリがこれからも機関誌に綴られ、仲間たちや非正規で働く労働者に温かいエールをおくるものとして、続くように折念しています。

あらためて、500号発刊、おめでとうございます。

「ニュースは友だち」

愛知県労働組合総連合
議長 西尾 美沙子

保育パートニュース・通算500号発行おめでとうございます。48年前に誕生した保育パート支部。非正規労働者の人権と賃金・処遇改善の牽引者として功績はとても大きいです。

2004年私が働いていた北医療生協労組で、建交労保育パート支部の尾崎さんを講師に、非正規にとって労働組合が大切なことを学びました。思い切った組合説明会を行い、たくさん加入してくれました。時間内に仕事を切り上げられないことや、一時金の支給を求める声がたくさん寄せられて、非正規職員の人たち自らが団体交渉に出て、声をあげました。非正規の組合員が増え、職場が生き生きとしてきました。

さて、保育パートニュースの話に戻ります。ニュースは交渉内容がよく整理されています。毎月欠かさず

組合員の手に渡るよう、発行以来ほぼ途切れることなく作成されており、感心します。手書きのあたたかな文字が読み手を優しい気持ちにさせてくれます。組合員が孤独にならないように、誇りを持って働き続けられるように、園を超えて組合員同士をつなげる役割をはたしてきたのだと思います。ほっこりしたり、元気が出てきたり、市の回答に怒ったり、ニュースは友だちです。

名古屋市立保育園の民営化・統合や会計年度任用職員制度が導入されて、不安

年末一時金支給されました

*基準日(12/1)における週の勤務時間が15時間30分以上の勤務者に支給。
・支給日=12月8日
・支給額=給料基礎額×支給割合×期間率
(期間率とは基準日以前6ヶ月以内の在職期に応じた割合で6ヶ月の場合は100%)
・支給割合=1.25月

*正規職員の一時金は「勤勉手当」+「期末手当」ですが、会計年度任用職員は「期末手当」だけです。組合は一時金の全員支給とともに「勤勉手当」支給も要求しています。

郵便払込の際のおお願い

*払込みの際は金額の内訳をご記入ください。(お名前と金額、何月分か。お名前は苗字だけで結構です)
*払込料金が安いので、できるだけATMを利用していただくとうれしいです。

【編集後記】

作成の重圧で眠れぬ夜を経てもうや500号ができました。その値打ち、重みをずっしりと感じています。

ニュース作成に関わり始めたのが第270号から。入職した時、事務所の先輩である原本部書記の近藤順子さん(故人)がニュース作りのプロフェッショナルでしたので、アドバイスをたくさんもらいました。昔のニュースを見返すと、見出しのレタリングやカットなどもっといいに作っていたなと反省です。

この23年間、団体交渉で訴え続けてもなかなか進まなかった要求も、長い年月をかけて実現した時は、どんな時間がかかっても粘り強く訴え続けていけば正当な要求はかなうと嬉しかったものです。例えば急引休暇や全職種の有休代替など。その喜びをどれだけ伝えられたいでしょうか。

会計年度任用職員になって3年。全国でも問題が噴出し、処遇改善へのうねりが起こりつつあります。なんといいても当事者が声をあげなければ変わりません。多くの仲間と手をつなぎ、長く安心して働き続けられる労働条件をこれから整えていきたいと思います。

(松岡)